一般型　設備投資

「ベッド専用収納パーツ（BOX）」の製造プロセス革新による新たな生産体制の構築

ベッド専用収納パーツの製造プロセスにおいて、組立工程および、BOX積み上げ作業を自動化することにより、作業効率の向上と作業人員の削減を図った。

BOX製造工場内全体

PURPOSE
事業目的

◆　組立工程およびBOX積み上げ作業の自動化を行い、作業効率の向上を図ることで逓増する需要に対応可能な生産体制を構築する。

◆　作業効率の向上を図ることで作業人員の削減を図ると共に、残業時間の削減を図る。

MOTIVES
製品開発のきっかけ

近年、住宅環境の狭小化と団塊世代による買替需要の活発化により、ベッド収納スペースを有効活用した収納付ベッドの需要は高い水準で推移している。それに伴い、弊社のベッド専用収納パーツ（BOX）の受注量も逓増している。その為、今後益々高まる需要に迅速かつ円滑に対応し、その生産量と生産性の両面を勘案した新たな生産体制の構築に向けた設備導入を行うことが必要である。生産能力の大幅アップと生産性の大幅向上により、以前は追い付かなかった潜在的受注量の獲得により他社の追随を許さない市場競争環境へと進展させていく。

TARGET
製品開発の目標

各工程を機械化することにより、以下の目標を設定する。

◆生産効率の向上：現状80台/日の生産能力を120台/日まで向上させる。また、残業・休日出勤対応も含め、従業者の労働負荷を大幅に軽減させる（現状比12％減）。

◆品質精度の向上（引出調整及び手直し作業の削減）：不良品率を0.394％から0.02％実現を目指す。

DETAIL & POINT

製品開発の内容

本事業では、以下の設備の導入、改良を行った。①ベッド抽出BOXプレス・タッカー打機の導入：箱組の直角精度が向上し、組付け精度が向上したプレスとタッカー打ちが連動することで、作業効率が向上し作業ミスが削減　②側板レールビス締機の導入：各左右の側板に同時にレールを取付けられることで精度が向上し、調整ロスが削減　③ボックス積み上げ機の導入：高所への製品持ち上げ作業が改善されたことで、作業工数が削減　④引出プレスの改良修繕：自動でタッカーを打ち込むように改良することで、手動で行っていた工程が削減

ベッド抽出BOXプレス・タッカー打機

RESULT

本事業の成果

本事業の成果として1日当たり30台の生産能力の向上（80台/日→110台/日）と、作業人員1名の削減（6名→5名）に成功し、削減できた1名については配置換えが可能になった。人員削減に加え、需要に対応するための残業は、生産効率の向上（9%アップ）に伴い減少し、人件費は24.2%の削減効果を得ることができた。

また、機械導入により、組立時の引出調整及び手直し作業は削減されたため、今後の不良品率は減少傾向になると考えられる。

PROSPECT

今後の展望

今後、本補助事業を通じた設備導入で生産性向上を図り競争力を強化したことによる売上増・利益増を、さらなる設備投資に繋げていきたいと考えている。また既存従業員に対しては、企業業績に応じて適切な賞与を支給することとしたい。中期的には、国内大手ベッドメーカーの各工場付近に弊社工場を新たに立地していく事を考えている。現状で負担が大きい物流コストを削減しつつより短納期化を図り、ユーザー企業に対して一層利便性を向上させ、更なる他社との差別化を図り、優位性を高めていくことが次なる狙いである。

KEY POINT

ココがポイント！

新規自動化設備導入により製造プロセスの革新を図ることで、組付け精度の大幅な向上と作業ミスの削減が図れた。

側板レールビス締機

ボックス積み上げ機

CORPORATE DATA

事業者概要

舛元木工
株式会社

住所：広島県庄原市是松町20-23
電話番号：0824-75-4001
URL：https://masumoto-mokko.jimdo.com

代表者名	舛元　眞人
設立	昭和48年5月
資本金	15,000千円
従業員	43人
事業内容	家具・装備品製造業

代表取締役
舛元　眞人

更なる成長へ向けて

このような企業からのご連絡お待ちしております

私共は今後とも、地域経済の発展と共に「地域の雇用を守る」という観点からI/Uターンなどで積極的な雇用を行い雇用の維持・確保に尽力していく。ベッドは高齢者やストレスの重なる生産世代へ「健康と安らぎ、快適な眠りを与えてくれる」日々の生活に重要な意義を持つ商品である。私共は「心と健康、安らぎと癒し」を与えてくれる重要な産業の一端を担っていると考えており、超高齢化社会に向かう中、益々役割が重要となると考えている。